

アジア太平洋研究科 博士学位論文研究中間発表要旨

博士学位論文主題

— 博士学位論文副題（必要ならば） —

4016S099

アジア 太郎

主指導教員 勝間 靖 教授

Keywords :

キーワード1, キーワード2, キーワード3 (キーワードの間はカンマ ”,” で区切る。)

上の赤字部分は変更してください。これは、アジア太平洋研究科研究中間発表要旨の雛形であります。用紙サイズはA4で、上下の余白は15mm、左右の余白は10mmです。ただし、左側に「とじしろ」を10mm設定してください。本文はMS明朝8ポイント。必要なスタイルは、このテンプレートにスタイルとして登録されています。たとえば、主題は、中央寄せ・MSゴシック12ポイント、「要旨主題」スタイルとして登録されています。副題が必要な場合は、MS明朝10.5ポイント・中央寄せ、「要旨副題」スタイルとして登録されています。また、専攻名・学籍番号・ローマ字（読み）・漢字名と主査名は、MS明朝10ポイント、「氏名主指導教員」として登録されています。同様に、スタイル「キーワード」はMS明朝10ポイントで強調（太字）です。これを所定の箇所に書いてください。主要参考文献のスタイルは、二つあります。ひとつは[主要参考文献]という見出しのためです。もう一つは、主要参考文献のリストアイテムのスタイルです。リストアイテムは二行目から二文字分左からインデントされています。

文字数は2000字程度とありますが、必ず一枚以内におさめてください。内容の核芯となる表や図を含めてもよいです。また、この要旨には、本論文の目的、結果、本論の構成、主要参考文献を記載してください。以下同文です。

これは、アジア太平洋研究科研究中間発表要旨の雛形であります。用紙サイズはA4で、上下の余白は15mm、左右の余白は10mmです。ただし、左側に「とじしろ」を10mm設定してください。本文はMS明朝8ポイント。必要なスタイルは、このテンプレートにスタイルとして登録されています。たとえば、主題は、中央寄せ・MSゴシック12ポイント、「要旨主題」スタイルとして登録されています。副題が必要な場合は、MS明朝10.5ポイント・中央寄せ、「要旨副題」スタイルとして登録されています。また、専攻名・学籍番号・ローマ字（読み）・漢字名と主査名は、MS明朝10ポイント、「氏名主指導教員」として登録されています。同様に、スタイル「キーワード」はMS明朝10ポイントで強調（太字）です。これを所定の箇所に書いてください。主要参考文献のスタイルは、二つあります。ひとつは[主要参考文献]という見出しのためです。もう一つは、主要参考文献のリストアイテムのスタイルです。リストアイテムは二行目から二文字分左からインデントされています。

文字数は2000字程度とありますが、必ず一枚以内におさめてください。内容の核芯となる表や図を含めてもよいです。また、この要旨には、本論文の目的、結果、本論の構成、主要参考文献を記載してください。以下同文です。

これは、アジア太平洋研究科研究中間発表要旨の雛形であります。用紙サイズはA4で、上下の余白は15mm、左右の余白は10mmです。ただし、左側に「とじしろ」を10mm設定してください。本文はMS明朝8ポイント。必要なスタイルは、このテンプレートにスタイルとして登録されています。たとえば、主題は、中央寄せ・MSゴシック12ポイント、「要旨主題」スタイルとして登録されています。副題が必要な場合は、MS明朝10.5ポイント・中央寄せ、「要旨副題」スタイルとして登録されています。また、専攻名・学籍番号・ローマ字（読み）・漢字名と主査名は、MS明朝10ポイント、「氏名主指導教員」として登録されています。同様に、スタイル「キーワード」はMS明朝10ポイントで強調（太字）です。これを所定の箇所に書いてください。主要参考文献のスタイルは、二つあります。ひとつ

つは[主要参考文献]という見出しのためです。もう一つは、主要参考文献のリストアイテムのスタイルです。リストアイテムは二行目から二文字分左からインデントされています。

文字数は2000字程度とありますが、必ず一枚以内におさめてください。内容の核芯となる表や図を含めてもよいです。また、この要旨には、本論文の目的、結果、本論の構成、主要参考文献を記載してください。以下同文です。

これは、アジア太平洋研究科研究中間発表要旨の雛形であります。用紙サイズはA4で、上下の余白は15mm、左右の余白は10mmです。ただし、左側に「とじしろ」を10mm設定してください。本文はMS明朝8ポイント。必要なスタイルは、このテンプレートにスタイルとして登録されています。たとえば、主題は、中央寄せ・MSゴシック12ポイント、「要旨主題」スタイルとして登録されています。副題が必要な場合は、MS明朝10.5ポイント・中央寄せ、「要旨副題」スタイルとして登録されています。また、専攻名・学籍番号・ローマ字（読み）・漢字名と主査名は、MS明朝10ポイント、「氏名主指導教員」として登録されています。同様に、スタイル「キーワード」はMS明朝10ポイントで強調（太字）です。これを所定の箇所に書いてください。主要参考文献のスタイルは、二つあります。ひとつは[主要参考文献]という見出しのためです。もう一つは、主要参考文献のリストアイテムのスタイルです。リストアイテムは二行目から二文字分左からインデントされています。

文字数は2000字程度とありますが、必ず一枚以内におさめてください。内容の核芯となる表や図を含めてもよいです。また、この要旨には、本論文の目的、結果、本論の構成、主要参考文献を記載してください。

[主要参考文献]

- Inoue, T. (2001) Symbolic Computation for Asymptotic Expansions of Multivariate Statistics. (to appear)
- Inoue T., Asahi Y., Yamaguchi K. (2001), 'An Advanced Statistical Information Disclosure over the Internet', Proceedings of the IAOS Satellite Meeting on Statistics for the Information Society, 208-217.

作成上の注意事項：

本フォーマットのスタイルに従って作成してください。注意事項はサンプルテキスト部分に書いてありますので、良く読んで作成してください。